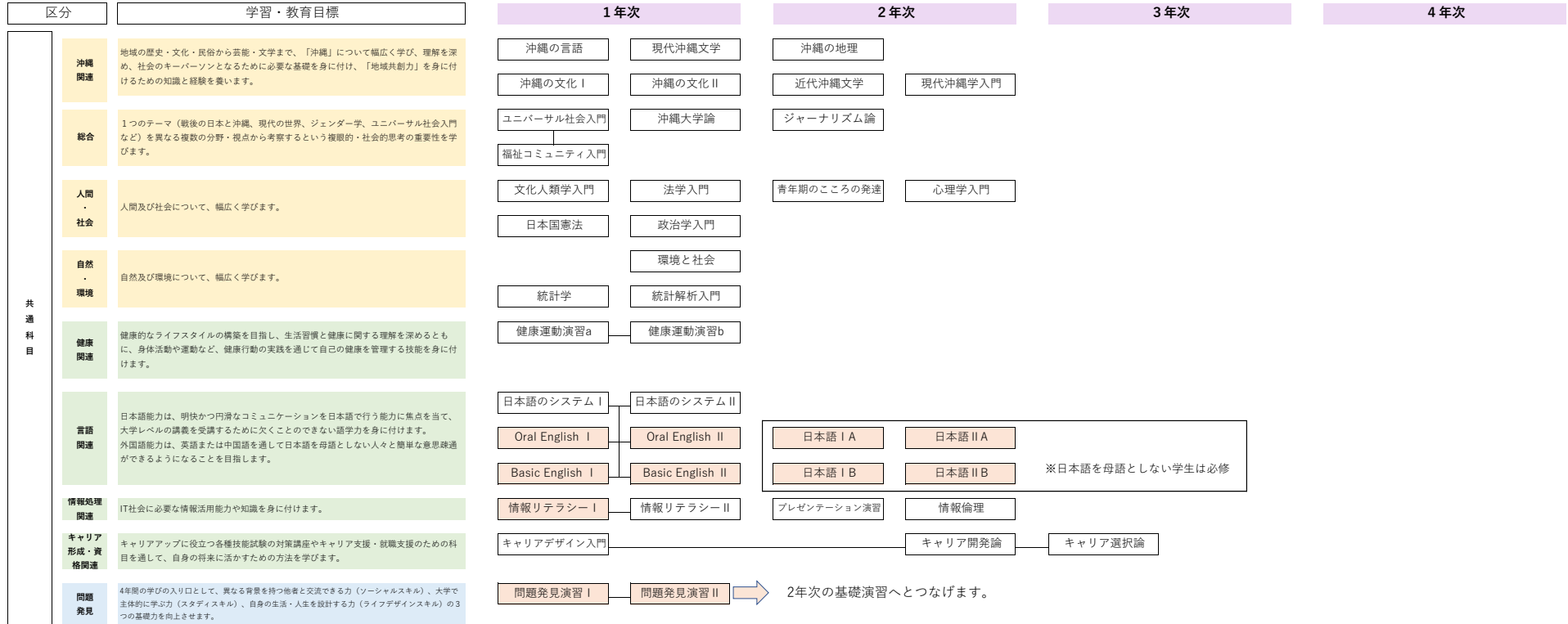


管理栄養学科（共通科目）

【沖縄大学の理念と共通科目】 沖縄大学の基本理念である「地域共創・未来共創の大学へ」を実現するために、他者との対話と協働を通じてより良い社会を作っていく力（共創力）を身に付けるための基礎を養成します。  
 【共通科目の学習・教育目標】 複眼的・総合的思考を可能とする幅広い教養を身に付けるとともに、他者と対話しながら主体的に学ぶことのできる能力（汎用的能力・ジェネリックスキル）を修得します。  
 ○幅広い教養・・・「沖縄関連」「総合」「人間・社会」「自然・環境」の科目群を通じて身に付けます。  
 多様性を理解・受容できる能力、ものごとを複眼的・総合的に考える能力を身に付け、共創力の基礎となることを目指します。  
 ○汎用的能力・・・「健康関連」「言語関連」「情報処理関連」「キャリア形成・資格対策」「問題発見演習」の科目群を通じて身に付けます。  
 健康管理能力、日本語・外国語能力、情報活用能力等、どの分野を専攻する上でも必要となる汎用的能力（ジェネリックスキル）を養成することを目指します。

必修 選択必修



管理栄養学科（専門科目）

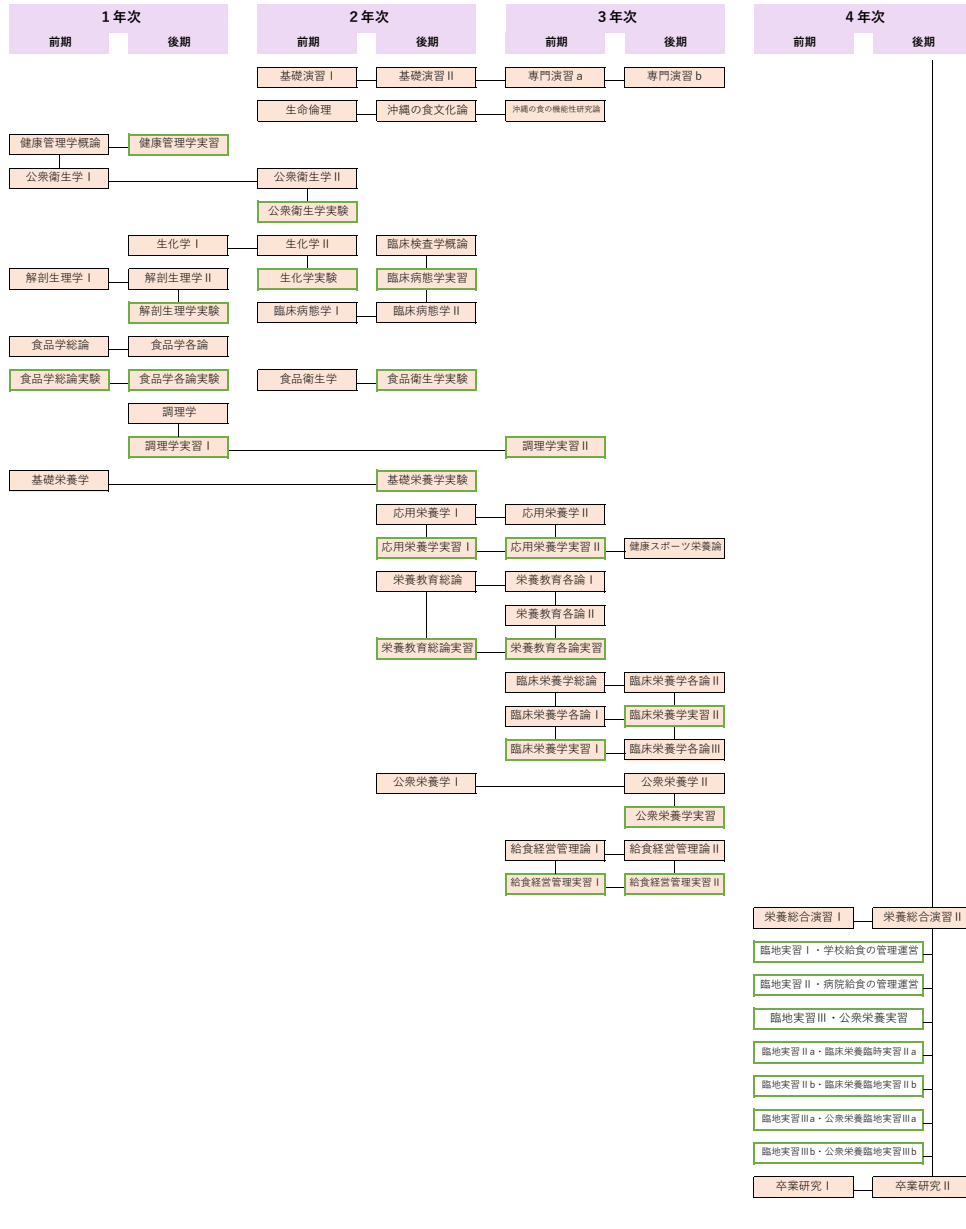
学習・教育目標

管理栄養士の役割（ディプロマ・ポリシー）
管理栄養士とは、大学の教育の理念に基づき、「地域に根ざした健康増進に関する卒業生が専門職の養成を担う」という目標を掲げ、食による健康の保持増進並びに高齢者養老のための栄養管理や食生活指導など「管理栄養士」を養成する。
卒業ディプロマ・ポリシーには以下「卒業生が達成すべきディプロマ・ポリシー」が規定されている。
(1) 幅広い教養と基礎的・総合的専門力
幅広い教養と基礎的・総合的専門力とは、社会倫理の涵養・科学的探求に資する「学問の探求」ができる。
幅広い教養と基礎的・総合的専門力とは、食と健康の関係を理解し、互いを発展させ、共に自らを律し、人間の健康に貢献することができ、問題解決や問題発見と連携・協働して、人々の健康および生活の質（QOL）の向上に寄与できる。
(2) 専門的知識・技能の活用
卒業生および「食」の分野のリーダーとして社会や幅広いフィールドで活躍できる技能を習得し、自分の専門性と他の関連職種の連携を模索し、連携・協働してチーム活動を果たせる。
(3) 地域貢献力
卒業生が地域的、全国的、世界的な視野をもち、歴史や文化の観点から食と健康の関わりについて調査・分析し、沖縄県はもとよりアジア・太平洋地域の食文化の発展に寄与できる。
(4) 主体的な学習力
管理栄養士・栄養士として高度な専門的知識を身につけて主体的に学習し、社会貢献できる。

沖縄の置かれた自然的、地理的、歴史的特長を踏まえ、専門的知識と最新技術を修学します。また、自ら問題を提起し、解決、発展させる能力、さらに豊かな人間性・倫理観を兼ね備え、社会的要請に対応できる管理栄養士、栄養教諭を育成します。

- 実験・実習
必修
選択必修

Table with 2 columns: 区分 (区別) and 学習・教育目標. It lists various learning objectives for different fields like 専門基礎分野 and 専門分野.



- 栄養総合演習 I
栄養総合演習 II
臨地実習 I・学校給食の管理運営
臨地実習 II・病院給食の管理運営
臨地実習 III・公衆栄養実習
臨地実習 II a・臨床栄養臨床実習 II a
臨地実習 II b・臨床栄養臨床実習 II b
臨地実習 III a・公衆栄養臨床実習 III a
臨地実習 III b・公衆栄養臨床実習 III b
卒業研究 I
卒業研究 II

栄養教諭免許関連科目